

衆議院内閣委員会ニュース

【第200回国会】令和元年11月20日（水）、第5回の委員会が開かれました。

- 1 内閣の重要政策に関する件、公務員の制度及び給与並びに行政機構に関する件、栄典及び公式制度に関する件、男女共同参画社会の形成の促進に関する件、国民生活の安定及び向上に関する件及び警察に関する件
 - ・菅内閣官房副長官、大塚内閣府副大臣、長谷川総務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者）宮本徹君（共産）、黒岩宇洋君（立国社）、奥野総一郎君（立国社）、今井雅人君（立国社）、
柚木道義君（立国社）、浦野靖人君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

宮本徹君（共産）

内閣総理大臣主催の「桜を見る会」

- ア 本年5月9日に資料要求した内閣府及び内閣官房が当該資料を破棄した理由
- イ 国会からの監視を逃れるために資料要求の当日に当該資料を破棄することの妥当性
- ウ 招待者名簿は保存され、情報公開の対象となることを政府から自民党に伝えていた事実の有無
- エ 内閣府が招待者名簿を遅滞なく廃棄する運用を開始した時期
- オ 昨年 の招待者名簿を破棄した時期及びその証拠
- カ 麻生内閣時代の招待者名簿の保存期間が3年であったことの確認
- キ 安倍内閣において招待者名簿を1年未満で遅滞なく破棄できることとした理由
- ク 安倍内閣において招待者名簿が保存できないリストになったとの疑念
- ケ 参加者が1万8,200人まで増えた理由が内閣総務官室、与党及び内閣総理大臣の推薦枠の拡大であるとの認識の適否
- コ 安倍昭恵氏の推薦枠又は同氏が関係した推薦の有無
- サ 安倍昭恵氏が自らの関係者を推薦することは税金の私物化であるとの考えに対する菅内閣官房長官の見解
- シ 本年の各省庁の推薦人数の内訳
- ス 安倍昭恵氏の推薦枠を認めたのは安倍内閣総理大臣又は政府のどちらかの確認

黒岩宇洋君（立国社）

内閣総理大臣主催の「桜を見る会」

- ア 出席の推薦についての安倍昭恵氏の関与及びその事実を確認した者
- イ 出席が恥ずかしいこと等となってしまう理由
- ウ 来年の開催を中止した原因の一端に安倍内閣総理大臣の桜を見る会への関与が含まれているかの確認
- エ 菅内閣官房長官が出席を推薦した者の名簿を現在保存しているかどうかの確認
- オ 推薦人名簿を1年以上保存している内閣府の部局数
- カ 11月8日の参議院予算委員会で行った推薦人名簿の廃棄の有無に関する内閣府の答弁の正確性
- キ 推薦人名簿を1年以上保存している内閣官房の部局数及び名簿を保存している部局が推薦人名簿を内閣府に提出した事実の有無
- ク 内閣総務官室が推薦人名簿を1年未満で廃棄する理由
- ケ 推薦人名簿が内閣官房行政文書管理規則第7条第9項（2）に規定されている「定型的・日常的な業務連絡、日程表等」に該当する理由

- コ 内閣総務官室が紙媒体及び電子媒体の本年の推薦人名簿を破棄した時期
- サ 内閣総務官室が本年の推薦人名簿を破棄したと菅内閣官房長官が断言できるか否かの確認
- シ 菅内閣官房長官が「ホテル側の柔軟な対応での価格設定」と発言した趣旨
- ス 差額の値引き分はホテルから政治団体への企業・団体献金に該当するかの確認
- セ 政党支部に企業・団体献金があった場合は、政治資金収支報告書に記載する義務の確認
- ソ 本来の価格では得られないものを得た場合は寄附とみなされるか否かの確認
- タ 「安倍晋三後援会主催、桜を見る会前夜祭」の主催者
- チ 政治資金規正法における収入及び支出の定義
- ツ 前夜祭の受付で安倍事務所が受付をしたことは、形式的には安倍事務所の者が会費を受け取り、その後ホテルに渡すことになるという解釈でよいかどうかの確認
- テ 会費を受け取りホテルに渡したという行為は、收受と交付に該当するかの確認

奥野総一郎君（立国社）

内閣総理大臣主催の「桜を見る会」

- ア 開催要領の招待範囲中、「その他各界の代表者等」の「等」の具体例
- イ 各省庁等からの推薦者に対する審査の有無及び審査の結果、招待しないこととした事例の有無
- ウ 内閣総務官室からの推薦者に対する審査の結果、招待しないこととした事例の有無
- エ 招待者について前年の招待者との重複がないか確認する必要性
- オ 本年の推薦人名簿を、来年の募集が始まる前に速やかに廃棄した理由
- カ 11月8日の参議院予算委員会における、招待者の取りまとめ等には関与していないとの安倍内閣総理大臣の答弁は誤りではないかとの指摘に対する菅内閣官房長官の認識
- キ 各省庁が保存する推薦人名簿及び推薦人数の推移を取りまとめて理事会に提出する必要性
- ク 出席者数が急増した原因は内閣官房枠の増加ではないかとの指摘に対する政府の見解及び内閣官房枠の推薦人数の推移
- ケ 令和2年度の予算概算要求において桜を見る会の予算要求を増額した積算根拠
- コ 来年の桜を見る会を急に中止とした理由
- サ 出席者数が第二次安倍内閣となって以降の7年間で急増した理由
- シ 来年の桜を見る会を中止とした理由の中に安倍内閣総理大臣の公私混同が含まれているのではないかと指摘に対する菅内閣官房長官の認識
- ス 今回の事案を契機に公文書管理制度を見直す必要性
- セ 前夜祭の参加費用について、ホテルニューオータニに宿泊していない参加者については利益供与に当たるのではないかと指摘に対する菅内閣官房長官の認識

今井雅人君（立国社）

内閣総理大臣主催の「桜を見る会」

- ア 政治家の推薦人数の確認方法
- イ 前夜祭の主催は安倍晋三後援会であることの確認
- ウ 報道されている桜を見る会のご案内を安倍事務所が作成したことの確認
- エ 出席についての連絡は安倍事務所に届いていることの確認
- オ 安倍事務所が参加者の届出を取りまとめの上、内閣官房に伝えたことの確認
- カ 招待者の取りまとめなどには関与していないとの安倍内閣総理大臣の発言における「関与」した者の意味
- キ 推薦者のうち、招待者とならなかった者の有無
- ク 安倍事務所が招待者の取りまとめに主体的に関与したことの確認

- ケ 安倍事務所における参加者名簿の保有の有無
- コ 安倍内閣総理大臣からの推薦者数の推移
- サ 上記推薦者数の推移について安倍事務所に聞き取り調査をする必要性
- シ 本年のツアーの参加者数並びにそのうちのホテルニューオータニへの宿泊者数及び割合
- ス 前夜祭
 - a 見積書の宛名
 - b 見積書の発行の有無
 - c 段取りや費用に関し、ホテル側と直接交渉をした者
 - d 会費がホテル側からの提示により設定されたことの確認
 - e ツアーにおける事前キャンセル者の有無
 - f 費用の前金の支払いの有無
 - g 主催した安倍晋三後援会の性格
 - h 実務に安倍事務所のスタッフが関わったことの確認
 - i 安倍事務所のスタッフがバスへの同乗、引率、案内を行ったかの確認
 - j 上記 i の行為が人件費、対価の発生した業務であったかの確認
 - k 上記 i の行為が安倍事務所のスタッフが業務として携わったものであったことの確認
- セ 公職選挙法上の寄附
 - a 公職選挙法上の寄附の定義
 - b 公職選挙法第 179 条第 2 項における「その他の財産上の利益」の具体例
 - c 業者等に依頼して行われた値引きが公職選挙法上の寄附に該当する可能性
 - d 「その他の財産上の利益」に労務の提供が含まれる可能性
 - e 本来対価を支払うべき労務の無償提供が公職選挙法上の寄附に該当する可能性
- ソ 飲食物提供業者の選定
 - a 平成 22 年以前における飲食物提供業者
 - b 業者の選定は、企画競争であり企画を見て審査することの確認
 - c 本年の飲食物提供業務への応募業者数
 - d 業者の選定に係る審査の担当部署
 - e 業者の選定に係る審査における評価の公表の有無
 - f 業者の選定理由に関する文書の保存の有無

柚木道義君（立国社）

内閣総理大臣主催の「桜を見る会」

- ア 前夜祭
 - a 実際に提供された食事のメニュー
 - b 会場となったホテルに宿泊した出席者の人数
 - c 大幅に割引された飲食サービスを有権者に提供することの適法性
 - d 安倍内閣総理大臣による「参加者の大多数が宿泊者である」旨の発言の真偽
 - e 会場となったホテル以外に参加者が宿泊したホテル名
 - f 明細書の有無について菅内閣官房長官から安倍内閣総理大臣への確認及び委員会への提出の必要性
 - g 安倍事務所による参加者名簿所持の有無及び名簿を委員会に提出する必要性
 - h 内閣府及び首相官邸による会場となったホテルへの毎年の支出実績
- イ 社会に対して十分な功勞、功績のない人が参加することの是非についての菅内閣官房長官の見解
- ウ 政権の緩みが国民に不信感を与えていることに対する菅内閣官房長官の見解
- エ 選挙がある年に法令違反の疑いがある会を催すことについての適法性

オ 首相官邸、内閣府からホテルニューオータニに対するサービスの発注状況

浦野靖人君（維新）

(1) 規制緩和

ア クリーニング業法における対面による受渡しの原則を見直す必要性

イ クリーニング業の営業に対する規制が各自治体で異なる理由及び対応が異なることへの政府の認識

ウ ウェアラブル機器の心電図機能が国内で使用できない理由及び規制緩和を進めていく必要性

(2) 稼働率が低いセキュリティーサーバーの再利用について取り組むなど、政府で一元的に管理する必要性